

複雑な課題を抱える社会を、
“探究”で変えていく

教育探究科学群が
生まれ変わります



6

6月
情報解禁!

ユニット制に 生まれ変わります!

大学と社会、理論と実践を
往復する探究スタイルが、
自分の未来を切り拓く。

教室で得た理論を手に社会へ。社会で実践を積み重ねる。
実践で得た手ごたえを糧に、再び教室で理論を深めていく。
この「往復」の繰り返しこそが、あなたを単なる学習者から、
確かな実践力を持つ探究者へと成長させます。

基盤プログラム



教育探究 ユニット

人の成長の本質を追究する「教育学」を基礎から深く学びます。さらに、教育現場で必要とされるファシリテーション能力を磨き上げ、教育を通じてさまざまな分野の関係者をつなぐ、教育支援者としての力を身に付けます。

探究専門科目(例)

教育制度・政策と社会課題／教育実践論／教育方法の探究／教育工学／哲学対話と教育／教育史探究／教育心理学／教育評価論



社会探究 ユニット

社会の「アタリマエ」に疑問を持って深く洞察し、多様な人々の価値観を理解できる人に。社会調査の技法を通して、複雑な問題の本質を見抜き、より良い社会を創造するために必要な実践的能力を身に付けます。

探究専門科目(例)

社会学概論I・II／教育社会学／階層と格差／ジェンダー論／主権者教育論／生命倫理と教育／国際比較教育心理学／教育評価論



心理探究 ユニット

発達や学習、対人関係に関する知識と、観察・調査・分析の技術を修得し、教育や地域、企業の現場と連携して、人間・社会の課題を心理の視点から捉え、エビデンスに基づいて提案や実践を行う力を身に付けます。

探究専門科目(例)

心理学概論I・II／心理学基礎実験I・II／認知心理学／学習心理学／感情・人格心理学／社会・集団心理学



地域クリエイター ユニット

人々をつないで地域問題の解決を仕掛ける地域づくりをプロデュースする力や、あらゆる人を対象に学校外の学びづくりや人の成長する機会を創り出す力を身に付けます。

探究専門科目(例)

社会教育入門／多文化共生／サービスラーニング(基礎・応用)／学習環境デザイン論／コミュニティ教育論／グローバル・ラーニング／環境教育



ユースサポーター ユニット

子ども・若者の多様な育ちと学びを、学校・地域・家庭などさまざまな現場で支える力を育み、教育・心理・発達支援を基盤に、柔軟な視点で探究をしながら課題に対応できる実践力を身に付けます。

探究専門科目(例)

ソーシャルワーク入門／教育ソーシャルワーク／オルタナティブ教育／インクルーシブ教育／発達支援教育／子ども学／障児心理学／発達心理学／カウンセリング・教育相談



人材・組織デザイン ユニット

変化の時代に、人と組織の力を引き出す人材をめざします。制度や戦略を学び、人の成長を支える技法や心理的安全性、リーダーシップを備え、企業や地域で柔軟に実践できる力を身に付けます。

探究専門科目(例)

組織・人事マネジメント入門／組織開発論／リーダーシップ論／人事資源管理論／人材育成論／労働法と人事制度／成人発達論／産業・組織心理学／コーチング・メンタリング

私の学び ～これまでとこれから～

社会課題解決のために学生が深めている
学びについて紹介します。

高校から積み重ねた

探究への知見を

母校の支援につなげる



今泉 友里
教育探究科学群 4年
福井県 福井南高等学校出身

たまたま見たドキュメンタリーをきっかけに原発問題に興味を持ち、高校時代からこの探究を続けています。今後はこれまでの知見を活かし、母校の探究活動支援やエネルギー教育の実践に取り組むことが目標です。

私の歩み

- 高校 高校で探究活動をしているときは、「知ったことを広めたい」という思いから、施設見学やインタビュー、校内授業の実施などを通じて学びを深めていました。
- 大学 大学で理論と実践を掛け合わせて学ぶ中で、物事を多角的に考えられるように。目の前の事象だけでなく、その背景にある地域の歴史や社会的な課題にも自然と意識が向くようになりました。

自分事として学べる

防災教育を

TRPGで叶えたい



鈴木 優和
教育探究科学群 3年
神奈川県立大和高等学校出身

教育を根本から学び直す中で、大学での出会いや経験が繋がり、現在は「TRPGを活用した新しい防災教育」の開発に取り組んでいます。「自分事として学べる教育」を追究し、人生に大切なことを誰もが自然に学べる社会の実現を目指しています。

私の歩み

- 高校 1年次から現場に出て学べる環境に魅力を感じ、桜美林大学入学を決意。震災についてはまだ知識も浅く、「他人ごと」として捉えていました。
- 大学 フィールドワークで行った福島で震災と復興について学び、「自分は関係ない」と思い込むことの危うさに気づきました。この経験が、防災教育を探究する大きな原動力になっています。

なぜ意欲を失うのか？

自らの経験を

探究の種に



高木 宗一郎
教育探究科学群 4年
神奈川県川崎市立高津高等学校出身

高校時代に無気力だった自分の経験から、「なぜ人は学ぶ意欲を失うのか」という問いを探究中。無料塾や児童相談所の活動から学びの環境や周囲の関わり方の大切さに注目し、支援のあり方を探っています。

私の歩み

- 高校 受験後に燃え尽きて勉強への意欲を喪失。教育への関心はありつつも、教員や塾講師になる夢を諦めていました。
- 大学 周囲に刺激を受けボランティアなどに積極的に参加。教育格差や家庭環境、心理学的な考え方にも触れ、学ぶ楽しさを再発見できました。

島根の高校生のために

地域と教育をつなぐ

新たな学びを形にする



前園 悠理
教育探究科学群 4年
神奈川県 鹿島山北高等学校出身

島根の高校で地域と連携し、学びを支援。この現場の経験を通じ「自分も変化をもたらせる」と確信しました。培ったファシリテーション力を活かし、現在は新しい学びの形を日々探究中です。

私の歩み

- 高校 数字で評価される教育に違和感を覚え、高校を一度中退。転校先で「自ら生み出す学び」に触れ、教育に興味が生えました。
- 大学 対話を大切にする学びのスタイルに強く惹かれ、入学。現在は地域交流サークルの幹部として、大学と地域をつなぐ活動に取り組んでいます。

学びを現場で確かめ

福島子どもへ

安心できる場を



井上 心晴
教育探究科学群 4年
神奈川県立岡岡高等学校出身

授業で得た知識を現場で確かめたいという思いから学童でのアルバイトやインターンに参加。そこから得た経験をもとに福島県相双地域の子ども居場所と自己肯定感をテーマに探究を続けています。

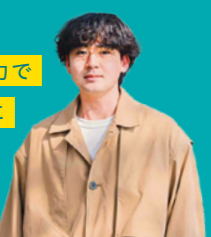
私の歩み

- 高校 教育を学ぶ人が身近に多い環境で幅広い教育の在り方に興味を持ちましたが、明確な探究テーマはありませんでした。
- 大学 授業やフィールドワーク、先生や仲間との対話を通して、少しずつ自分のやりたいことが明確に。子どもと地域の双方に寄り添える形で関わり続けることが、いまの私の目標です。

培った行動力と

身に付けた共創力で

人を支える立場に



中原 光佑
教育探究科学群 4年
東京都 桜美林高等学校出身

自分の関心をもとに探究できる学びに惹かれて、入学。大学祭の運営やバンド活動などを通して共創力を身に付けました。将来は、アーティストを支えるプロデューサーやマネージャーといった仕事にも興味があります。

私の歩み

- 高校 生徒会長として校則を変えるなど行動力がありましたが、成績不振で卒業も危うい状況。勉強することの意義を全く見出せずにいました。
- 大学 グループワークや実践を通じ、解決したい課題のために学ぶ面白さを発見。勉強に対するモチベーションが、一気に加速しました。

NEW UNIT SYSTEM



桜美林大学
J. F. Oberlin University



桜美林大学 入学部インフォメーションセンター
〒194-0294 東京都町田市常盤町3758
TEL:042-797-1583 FAX:042-797-3487
Email:info-ctr@obirin.ac.jp 平日9:00~17:00(土日祝は閉室)